第1章
AirStation の導入

■この章でおこなうこと

AirStation を導入する手順と機能の設定手順を説明します。

1.1 AirStation 設定一覧

1.2 AirStation を導入します

1.3 AirStation の機能を使う

1.1 AirStation 設定一覧

AirStation の設定を以下の表にメモして、今後のメンテナンスに活用してください。

設定項目	初期設定	現在の設定
AirStation 名	"AP"+MAC アドレスの下 6 桁	
ESS-ID	FREESPOT	
WEP	なし	
設定画面のパスワード	なし	
FREESPOT 利用者からアクセス可能にする有線パソコンの登録	なし	
無線で接続するオーナーパソコンの登録	なし	
アクセス時間制限	制限なし	

1.2 AirStationを導入します

AirStationをパソコンから設定し、FREESPOTとして使えるようにします。

Step 1 AirStationを導入する

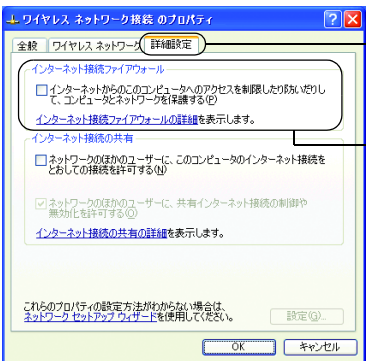
AirStationのIPアドレスを設定し、ネットワークに接続するための設定をおこないます。

・Windows95をお使いの方は、設定画面を表示するために、WEBブラウザが必要です。あらかじめインストールしておいてください。
・AirStationの設定を無線LANパソコンからおこなう場合は、必ず弊社製無線LANカードを装着したパソコンから設定をおこなってください。

WindowsXPの無線パソコンからAirStationを設定する場合：

「WindowsXPの無線パソコンからAirStationを設定する方へ」（下記）に進みます。

WindowsXPの有線パソコンおよびWindowsMe/98/95/2000/NT4.0でAirStationを設定する場合：

「AirStationの基本設定」（P11）に進みます。

■ WindowsXPの無線パソコンからAirStationを設定する方へ

WindowsXPの無線パソコンからAirStationの設定をする場合は、以下の手順でいったん WindowsXP のワイヤレスネットワーク機能を無効にした後、「AirStationの基本設定」（P11）へ進んでください。（AirStationの基本設定が完了した後、再度ワイヤレスネットワーク機能を有効にします。）

メモ　ここではWindowsXP Service Pack1の画面を使って説明します。お使いのパソコンの画面とは少し異なる部分がありますが、同様の手順で設定してください。

1　［スタート］－［接続］－［ワイヤレスネットワーク接続］を選択します。

2　「ワイヤレスネットワーク接続の状態」が表示されたら、［プロパティ］をクリックします。

3　［詳細設定］をクリックします。

「インターネット接続ファイアウォール」にチェックマークが入っていないことを確認します。
チェックされている場合は、外してください。

4　［ワイヤレスネットワーク］をクリックします。

「Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する」のチェックマークを外します。

［OK］をクリックします。

次は、「AirStation の基本設定」（P11）へ進みます。

■ AirStationの基本設定

1 「AirNavigator CD」をCD-ROMドライブに挿入します。

「AirNavigator CD」をCD-ROMドライブに挿入すると、自動的に「AirNavigator」画面が表示されます。

⚠注意 **「AirNavigator CD」をCD-ROMドライブに挿入しても、AirNavigatorが自動的に表示されないときは、以下の手順をおこなってください。**
1 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。
2 CD-ROMのアイコン（ ）をダブルクリックします。

2

「エアステーション設定」を選択します。

［実行］をクリックします。

複数のAirStationを一度に設定しようとすると、AirStationのローミング機能がはたらいて、正常にAirStationの設定ができません。その場合は、AirStationの電源を一台ずつ入れて、設定してください。

3 以後は、画面にしたがってAirStationの設定をおこないます。

エアステーションの種類の選択画面では、「FREESPOT モデル［WLAR-L11G-L-FS (FS-01)」を選択してください。

以上で、AirStationの基本設定は完了です。「Step 2 FREESPOTとして使用するための設定をする」(P14)で、FREESPOTとして使用するための設定をおこないます。(WindowsXPの無線パソコンをお使いの方は、下記を参照してワイヤレスネットワーク機能を有効にしてください。)

■ ワイヤレスネットワーク機能を有効にする（WindowsXPの無線パソコンをお使いの方のみ）

AirStationの基本設定が終わったら、WindowsXPをお使いの方は、以下の手順で再度ワイヤレスネットワーク機能を有効にします。

メモ ここではWindowsXP Service Pack1の画面を使って説明します。お使いのパソコンの画面とは少し異なる部分がありますが、同様の手順で設定してください。

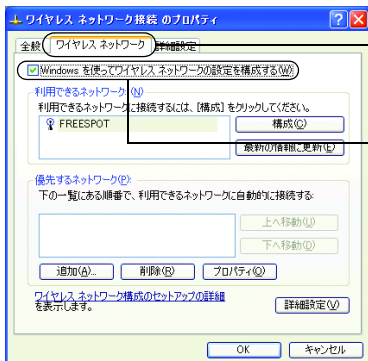
1 ［スタート］－［接続］－［ワイヤレスネットワーク接続］を選択します。

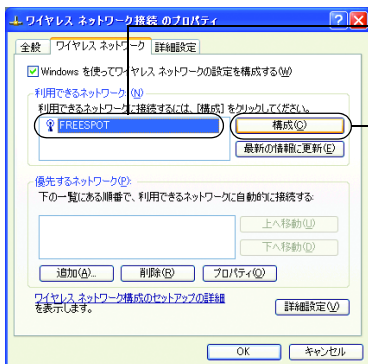
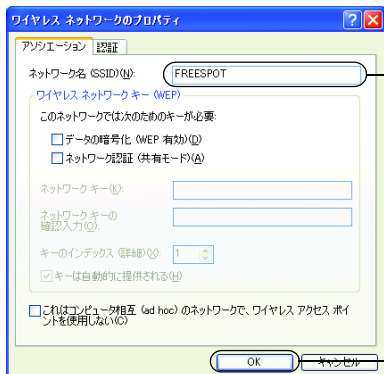
2

1 クリック 「ワイヤレスネットワーク接続の状態」が表示されたら、［プロパティ］をクリックします。

この画面が表示されないときは、次の手順 3 へ進んでください。

3

1 クリック ［ワイヤレスネットワーク］をクリックします。

2 クリック 「Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する」のチェックマークをつけます。

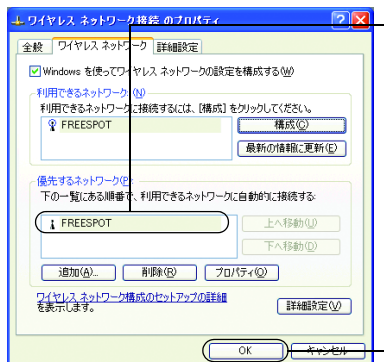
4

1 選択 「FREESPOT」を選択します。

2 クリック ［構成］をクリックします。

5

「FREESPOT」が表示されていることを確認します。

[OK] をクリックします。

6

「FREESPOT」が表示されていることを確認します。

[OK] をクリックします。

次は、「Step 2 FREESPOT として使用するための設定をする」(P14) へ進みます。

Step 2 FREESPOT として使用するための設定をする

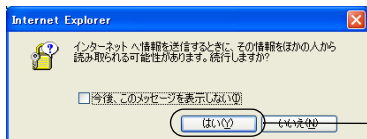
1 デスクトップ上にある「エアステーション設定ページ」アイコンをダブルクリックします。

2

WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

[詳細設定] をクリックします。

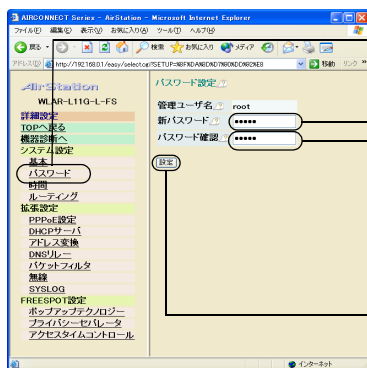
3

この画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

Netscape Navigator をお使いの場合は、「そちらから送信される情報は保護されません。」というメッセージが表示されます。
[OK] をクリックして続行します。

4

設定画面にログインするためのユーザー名とパスワードを、以下のとおり入力します。
ユーザー名：「root」を入力します。
パスワード：空欄にします。

[OK] をクリックします。

5 **設定画面にログインする際のパスワードを設定します。**

左のメニューから「パスワード」をクリックします。

「新パスワード」欄に新しいパスワードを入力します。

「パスワード確認」欄に再度パスワードを入力します。

［設定］をクリックします。

メモ **パスワードとして入力できるのは、半角英数字と "_"（アンダーバー）の組み合わせで、最大 8 文字までです。大文字小文字は別の文字として認識されます。**
パスワードを忘れてしまった場合は、AirStation の設定初期化スイッチを DIAG ランプが点灯するまで押すと、パスワードが設定されていない状態（出荷時設定）に戻すことができます。ただし、パスワード以外の設定もすべて出荷時設定に戻ります。
設定初期化スイッチについては、28 ページを参照してください。

6 **「パスワードを設定しました」と表示されたら、［戻る］をクリックします。**

設定したパスワードは、「1.1　AirStation 設定一覧」(P8) にメモしておくと、メンテナンスに便利です。

7

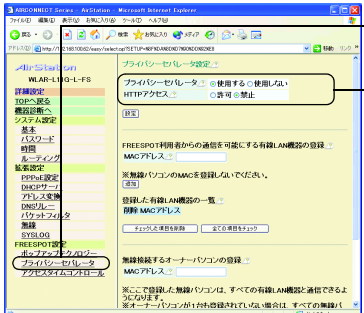
設定画面のログイン画面が表示されますので、以下のとおり入力します。
ユーザー名:「root」を入力します。
パスワード：手順 5 で設定したパスワードを入力します。

［OK］をクリックします。

8

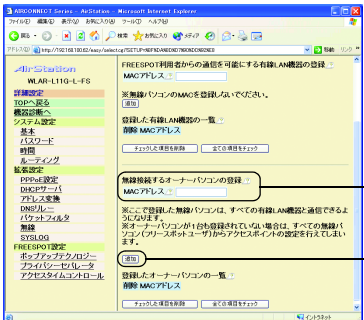
1 クリック **左のメニューから「時間」をクリックします。**

2 入力 **設定する時刻を入力します。**

3 クリック **［設定］をクリックします。**

NTP サーバを使って時間の設定をする場合は、「使用する」を選択して、NTP サーバの IP アドレスを入力します。タイムゾーンは「GMT+09:00」を選択します。
入力後は［設定］をクリックします。

9 **プライバシーセパレータ機能を使うと、無線接続したパソコン同士（FREESPOT 利用者間）での通信を禁止して、プライバシーを保護します。**

1 クリック **左のメニューから「プライバシーセパレータ」をクリックします。**

2 選択 **「プライバシーセパレータ」が「使用する」、「HTTP アクセス」が「禁止」になっているか確認します。**

10

1 入力 **オーナーパソコンが無線接続するパソコンの場合は、無線 LAN カードのMACアドレスを入力します。**
MAC アドレスは、お使いの無線 LAN カードのマニュアルを参照してください。

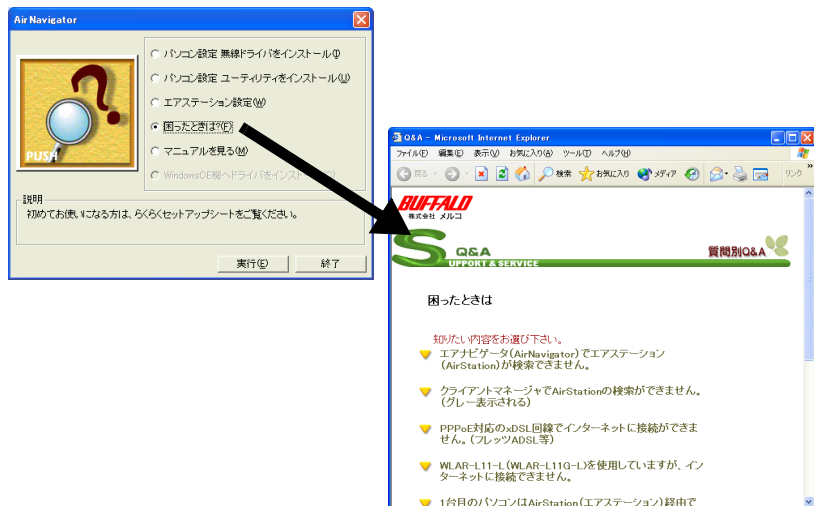
2 クリック **［追加］をクリックします。**

プライバシーセパレータ機能が「使用する」に設定されている状態で、オーナーパソコンを登録すると、オーナーパソコン以外の FREESPOT 利用者からは、AirStation の設定画面を表示できなくなります。オーナーパソコンの登録をすべて削除すると、FREESPOT 利用者からも設定画面を表示することができます。
オーナーパソコン以外から AirStation の設定画面を表示するときは、AirStation と LAN ケーブルで接続したパソコンから設定をおこなってください。

11 「設定を完了しました」と表示されますので、ブラウザを閉じます。

以上で、設定は完了です。

■ 困ったときは

AirStationの設定で困ったときは、AirNavigatorの「困ったときは」を実行して、表示されるヘルプを参照してください。

1.3 AirStation の機能を使う

■ 指定したホームページをポップアップ表示する

無線接続するパソコン（FREESPOT 利用者）の初回アクセス時に、あらかじめ登録しておいたホームページをポップアップ表示させることができます。

1 **デスクトップ上にある「エアステーション設定ページ」アイコンをダブルクリックします。**

2

1 クリック **［詳細設定］をクリックします。**

3

1 クリック **左のメニューから「ポップアップテクノロジー」をクリックします。**

2 選択 **「使用する」を選択します。**

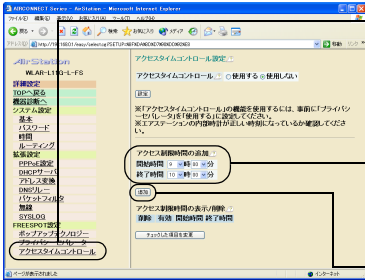
3 入力 **ポップアップさせる URL を入力します。**
例：http://www.melcoinc.co.jp/

4 クリック **［設定］をクリックします。**

4 **「設定を完了しました」と表示されます。「戻る」をクリックします。**

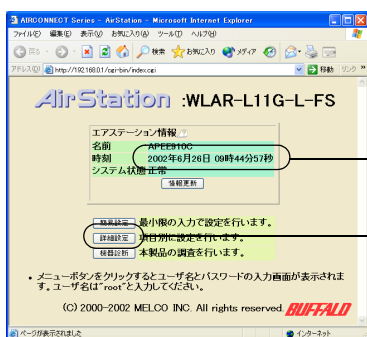
以上で、利用者パソコンから最初にインターネットに接続するときに指定した URL が表示されるようになります。

■ インターネットへのアクセス時間制限を設定する

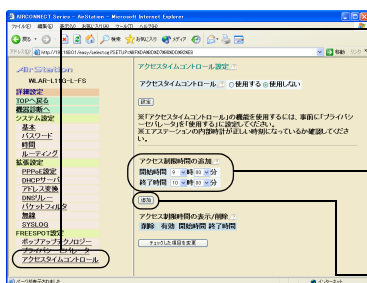
アクセス時間の制限を設定すると、制限した時間はインターネットに接続できなくできます。（設定画面を表示したり、有線パソコンとの通信もできなくなります。）

メモ　「プライバシーセパレータ設定」画面で登録したオーナーパソコンは、制限時間に関係なくインターネットへのアクセス、設定画面の表示、有線パソコンへの通信が可能です。

1　**デスクトップ上にある「エアステーション設定ページ」アイコンをダブルクリックします。**

2

AirStation の時刻設定が正しいか確認します。

［詳細設定］をクリックします。

3

左のメニューから「アクセスタイムコントロール」をクリックします。

アクセス制限する時間帯を選択して、設定します。

［追加］をクリックします。

4　**「設定を完了しました」と表示されます。「戻る」をクリックします。**

5

1 確認 登録したアクセス制限時間が表示されて、「有効」にチェックがついていることを確認します。

2 選択 「使用する」を選択します。

3 クリック ［設定］をクリックします。

6 **「設定を完了しました」と表示されます。「戻る」をクリックします。**

設定したパスワードは、「1.1　AirStation 設定一覧」(P8) にメモしておくと、メンテナンスに便利です。

以上で、設定した時間は、インターネットに接続できなくなります。

複数の時間を設定する場合は、手順 3 から繰り返します。

■ WEP（暗号化）機能でセキュリティを強化する

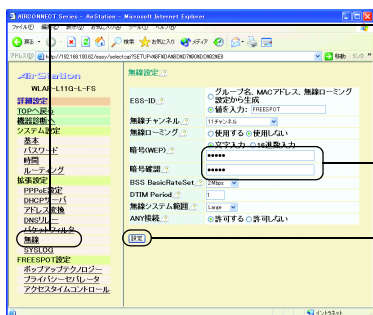
WEP 機能で無線パケットを暗号化することにより、外部からの無線パケット解析を防ぎます。以下の手順で AirStation を設定します。

メモ **WEP 機能を使って AirStation と通信できる無線 LAN 製品は、Wi-Fi 認定済みのものに限ります。**

1 **デスクトップ上にある「エアステーション設定ページ」アイコンをダブルクリックします。**

2

1 クリック ［詳細設定］をクリックします。

3

左のメニューから「無線」をクリックします。

「暗号（WEP）」欄に暗号キーを入力します。
また、「暗号確認」欄にも再度同じ文字列を入力します。

［設定］をクリックします。

暗号キーは「文字入力」（5 文字または 13 文字）と「16 進数入力」（10 桁または 26 桁）を選択することができます。
文字入力を選択した場合、暗号キーは半角英数字または半角アンダーバー "_" を含む 5 文字または 13 文字の文字列で入力してください。

4 **「再起動します」と表示されます。ブラウザを閉じます。**

設定したパスワードは、「1.1　AirStation 設定一覧」（P8）にメモしておくと、メンテナンスに便利です。

⚠注意 **無線 LAN パソコンから WEP 機能の設定をすると、AirStation に接続できなくなります。その場合は、再度 AirStation に接続しなおしてください。**

以上で、設定は完了です。

■ ログ情報をパソコン（SYSLOG サーバ）に転送して管理する

AirStation の電源を OFF にすると、今までのログ情報が消えてしまいます。ログ情報をパソコン（SYSLOG サーバ）に転送しておけば、AirStation の電源の ON/OFF に関係なく、ログ情報を管理することができます。

1　デスクトップ上にある「エアステーション設定ページ」アイコンをダブルクリックします。

2

1 クリック　**［詳細設定］をクリックします。**

3

1 クリック　**左のメニューから「SYSLOG」をクリックします。**

2 選択　**「使用する」を選択します。**

3 入力　**SYSLOG サーバの IP アドレスまたはドメインネーム（例：syslog.melcoinc.co.jp）を入力します。**

4 クリック　**［設定］をクリックします。**

メモ　SYSLOG サーバは SYSLOG フォーマットに対応したログを受けとるソフトウェアを実行しているパソコンのことです。日本語（Shift_JIS）対応の SYSLOG サーバソフトウェアはお客様にてご用意ください。

4　「設定を完了しました」と表示されます。「戻る」をクリックします。

以上で設定は完了です。

■ 電波状態を確認する

無線カードを搭載したパソコンと AirStation 間の電波状態を確認するときは、以下の手順でおこなってください。

《WindowsXP をお使いの場合》

1 タスクトレイの右側にある「ネットワーク接続」アイコン をクリックすると、接続状態が確認できます。

1 確認 通信速度（速度）と電波の強さ（シグナルの強さ）を確認できます。

2 クリック 確認したら、［閉じる］をクリックします。

《WindowsMe/98/95/2000/NT4.0 をお使いの場合》

1 無線 LAN パソコンから、［スタート］－［プログラム］－［MELCO INC］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。

メモ　メルコ製以外の無線カードをお使いの場合は、お使いの無線カードのメーカへお問い合わせください。

2

AirStation - クライアントマネージャ
ファイル(F)　編集(E)　表示(V)　管理(M)　ヘルプ(H)
エアステーション名　グループ名　転送速度
電波状態 100% 速度 11Mbps

1 確認 ステータスバーに電波状態と通信速度が表示されます。